

試作前にトラブルシュート！ 設計期間が30%削減できる CAE構造設計

こんなお悩みありませんでしょうか？

- ◆ **軽薄短小化**に対して設計の限界値が見えない。
- ◆ 試作せずに**いきなり本型発注**は怖い。
- ◆ **輸送中**での筐体変形が不安。
- ◆ **防水設計**がうまくいくか分からない。



**感覚での設計は
もう卒業。
今こそ、機構設計の
手法を変える時です！**

その手法とは・・・裏面をご確認ください。

■ お問い合わせ先

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>
本 社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号
営業部 : TEL 072-758-2938

Wave Technologyの
ウェブサイト

WTI社

検索

メールでのお問い合わせ先 : tech@wti.jp



CAEを活用することでちょうどいい設計値を見つけることができます。

事例：強度不足による不具合

対策検討→手試作評価確認(カット&トライ)→基板実装側との調整→構造再設計→金型メーカーとの調整→金型変更見積り→社内承認→図面修正→試作手配→試作検証→報告書作成

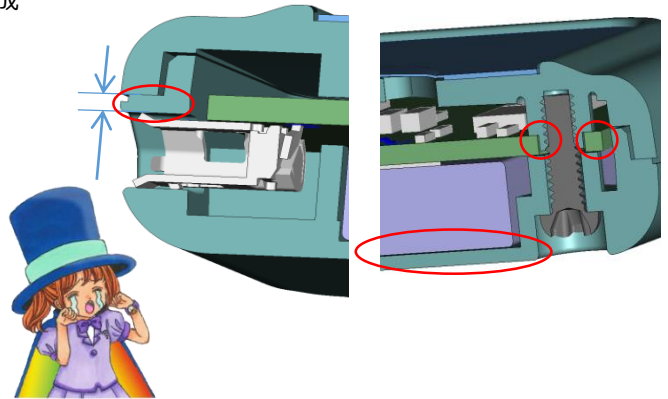
損失工期

2ヶ月～5ヶ月

損失費用 (人件費、金型変費、試作費)

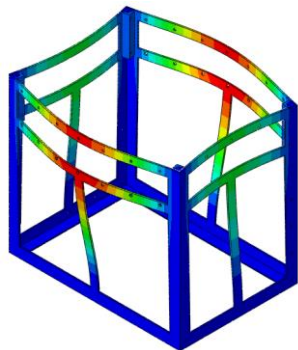
200万～800万

改めて考えるとこんなにかかっている・・・

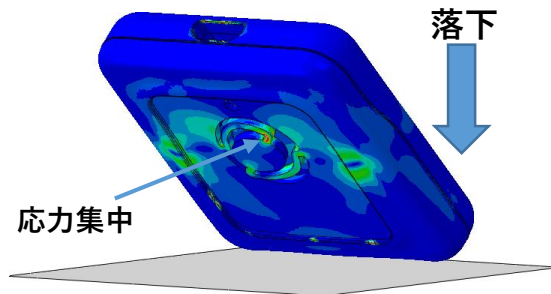


◆CAEを活用すると最適寸法を設計段階で確認できます。

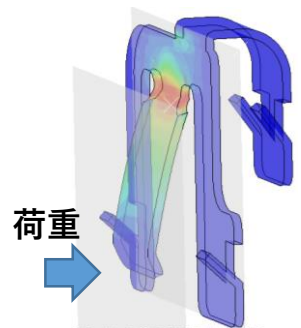
可変要素が多くてもCAEを活用すればどの程度設計的なマージンがあるかを把握でき、スペックに対して最適な設計値の算出が可能です。



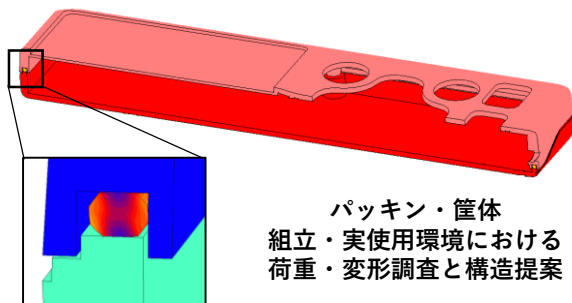
輸送・実使用環境における固有振動数



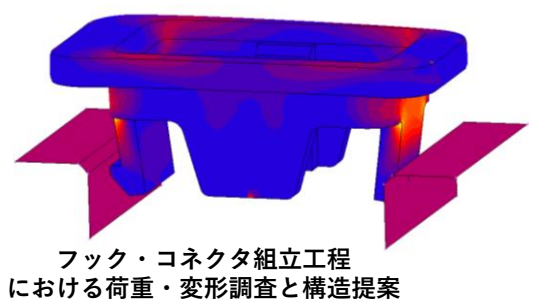
実使用環境における耐落下衝撃性



バネ実使用における荷重・変形



パッキン・筐体組立・実使用環境における荷重・変形調査と構造提案



フック・コネクタ組立工程における荷重・変形調査と構造提案

設計力は「自信」から「確信」へ
悩むことなく定時退社が可能に！

活用いただいたお客様の大半が30%以上の開発期間を短縮できたと実感頂いております。

